

## 許せない！

私、最近「大人になったなあ～」といささか自画自賛しております。いわゆる、年をとって「まるくなった」のではなく、意識して自らの言動や思考を変える、抑えることが出来るようになりました。

昔の私、バリバリに「正義感」が強かったのです（今でもですが...）。すぐに「許せない！」となっていました。

ここ2～3年、マスコミで「給食費未納問題」が取り上げられています。

経済的に苦しい家庭ではなく、モラルに欠けた親たちの愚行。

「小学校は義務教育だから、給食も税金で面倒みるべき！」給食費を払わなくても、何の罰則もないのよ。子供3人とも払わずに卒業させたわ」など。

今から8年前、長男が通う小学校の給食費未納問題がはなはだしいと噂を聞きつけ、怒り心頭になりました。払えるのに払わない親、黙認する学校に対して。

赤貧の生活をしていても、なんとかやりくりして、優先して給食費を払っている親もいるというのに。そうした親御さんのやるせない声を耳にして、私、「許せない！」と決起し、先生と保護者が集まるPTA総会に出向きました。当時8年前は、今ほど給食費未納問題が有名ではありませんでした。

勢いよく挙手し、校長先生に「給食費を払えるのに払わない親がいるそうですが、どうのことですか？」「学校としては、どう対処しているのですか？」「正直者がバカをみる世の中でいいのですか？」

給食の先生曰く「集金が不十分でも、子供たちには予定の献立を出しておりますので、ご安心ください」。それに対して私「それは論点が違います。給食費が足りないなら、子供はおにぎりでも十分でしょう。飽食の時代ですから。問題は、払えるのに払わない風潮を看過してもよいのか？ということですよ！」

こんな感じで学校側とやり取りしたのを覚えています。

「飽食の世の中」なんて、仕事モードの発言をしたりして・・・(恥)

先生方40～50人、保護者200人あまりの体育館で、一人マイクを持って学校に意見しました。保護者からは「よくぞ言ってくれた！」と賞賛の声や拍手をいただきました。

しかし、結局は何も変わりませんでした。

給食費を払わない親は、所詮PTA総会なんか来ませんから...

当局横の国道。夜は暴走族がたまに走ります。5年前の私、「許せない！」と警察に出向きました。「暴走族の騒音で安眠できません。隠れてスピード違反を取り締まるよりも、周囲に迷惑をかける暴走族をもっと取り締まるべきではないのですか？」警察曰く「何回も補導しているのですが、また繰り返すのです」私「では、諦めると？」警察「今の法律では限界があります」私「ムカーッ」

給食費を払わない親がいる、夜中に爆音で走る暴走族がいる…。  
一事が万事、正義感が強い人間はあらゆることに過敏になり、怒ります。  
そして「許せない！」となる。  
テレビのニュースを見れば、「社保庁はゆるせない！」「天下りは許せない！」  
「とんでもない奴だ！」と、怒り心頭モードになってしまう。

以前の私は、討論番組や月曜日のテレビタックルなど、好んで見ていました。  
「とんでもない連中だ！」と、見終わった後で怒っていました。  
「こんな世の中ではいけない、なんとかならないものか」と考え込んだり。

でも、私がいろいろと考えたところで、世の中、何も変わりません。  
怒って、悩んで、結局、自分がストレスを抱え込んでいるだけです。  
「怒る」ことにエネルギーを費やしている自分に気づきました。  
気づかせてくれたのは、暴走族の爆音なんか気にせず熟睡していた妻子です。  
「あれっ、俺だけか、うるさくて眠れなかったのは…？」と。

すべては「受け止め方」次第です。  
もっと世の中に、相手に「寛容」にならなければいけないと悟りました。  
それは決して、悪事に対して無関心になることではありません。

「世の中、いろんな人がいる」と、広い心で相手を受け止める「ゆとり」を持つことです。給食費を払わない親。夜中に爆音で走る若者。そんなモラルに反する人達に対しても、仏教でいう「慈悲」の心を持ってあげる。  
「ただ食いさせて恥ずかしい親だった…」「若い頃、爆音のバイクで走って迷惑をかけていた…」と、後で反省する時が来るかもしれません。それを寛容に待ってあげる。

「許せない！」モードは、とにかく疲れます。生きることに疲れます。  
毎日、明るく、楽しく生きてはいけません。いつもイライラモードです。  
「自分は100%正しい、相手が100%悪い！」と考える習慣が身についてしまいます。人の「好き嫌い」が激しくなります。相手に対して、つい「批判的」口調になってしまいます。  
その結果として、人間関係でストレスを抱え込むことになるわけです。

もっと毎日をおおらかに、明るく、楽しく、生きていきたいものです。

## 夏も「靴下重ね履き」「腹巻」お忘れなく

毎年の、愚直なまでのご指導ですが...

「クーラー病」「冷飲冷食」で体調を崩される方々が目立ってきました。

私も、冷たいビールはいただきます。

私も、アイスクリームは好きです。

私も、クーラーのお世話になります。

だから、体調を崩さないように「シルク靴下+腹巻」で、真夏でも足と腹だけはしっかり温めています。

素足にサンダル履きのお客様が目立ちます。

以前の私なら、「許せない!」となっていました。今は黙認しています。

ほとけ心で、温かく見守っています。「許せない!」ではいけません。

シルク5本指靴下1足だけでも履いてお過ごしただければ、嬉しいです。

## 相談室の「仏像画」

相談室の私の背面。お客様の正面の仏像画、お気づきですか？

今年3月に、奈良の新薬師寺で買い求めた「薬師如来像」です。

お客様のわがままなご相談でも、「ほとけ心」でお受けするために（笑）。

薬師如来の「薬学」と「ほとけ心」を習得するために

これからも太田東西は精進いたします。